

● 活動目的

- 1) 決定機関である院内感染対策委員会とその実働組織として院内感染対策チーム(ICT)の連携をよりスムーズに進め、迅速かつ柔軟に、データの集積、管理の一本化、院内感染対策防止の窓口として機能的に対処する。
- 2) 抗菌薬適正使用支援チーム(AST)による抗菌薬の選択、投与に関する診療支援を行い、抗菌薬適正使用を推進する。

● 活動状況

1. 教育活動

- 1) 院内感染対策研修の開催(年2回)
  - 第1回 令和6年8月「梅毒」  
「梅毒の治療」 参加率:92.8%
  - 第2回 令和7年2月「耐性菌はどうして生まれるの？」  
「加算を落とさないために 知っておきたい  
AWaRe 分類と当院の現状」 参加率:95.4%
- 2) 勉強会・講義等の開催、講師派遣
  - 勉強会:新採用者研修、アシスタント・クラーク研修、ナイトアシスタント研修
  - 講義:看護学校
  - 講師派遣:エキスパート養成研修(岡山県老人保健施設協会)、介護老人保健施設恵風苑(厚生労働省)

2. 院内ラウンド

- 1) 感染対策実施状況の確認(毎週火曜日)
  - 耐性菌検出に応じた感染経路別予防策の実施状況、マスクの適切な装着状況、ゴミの分別状況、針捨てボックスの使用状況の確認、手指衛生直接観察

3. 感染症対応

- 1) 新型コロナウイルス感染症
  - 院内発生例:89件 うちクラスター2件
- 2) 耐性菌による院内感染
  - 0件
- 3) インフルエンザ
  - 院内発生例:1件

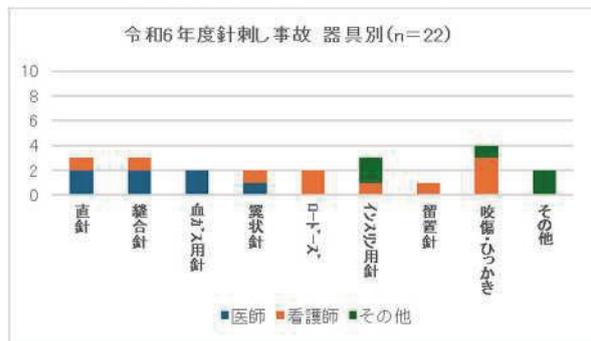
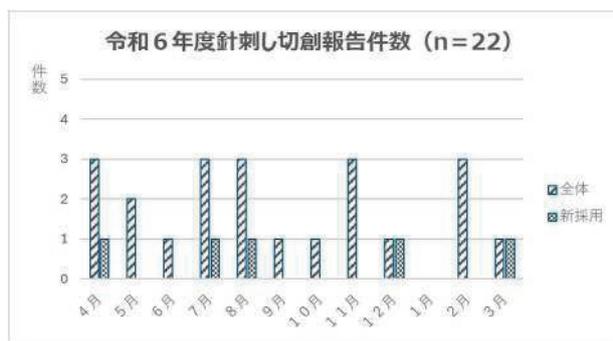
4. サーベイランス

1) SSI サーベイランス(JANIS) 2024/4/1~2025/3/31

対象手術件数	RI:M	RI:0	RI:1	RI:2	RI:3
COLO	3	15	12	4	0
REC	24	3	1	0	0

感染率(%)	RI:M	RI:0	RI:1	RI:2	RI:3
COLO	0	0	8.3	25	0
REC	8.3	0	100	0	0

2) 針刺し切創サーベイランスと皮膚粘膜汚染サーベイランス 2024/4/1～2025/3/31

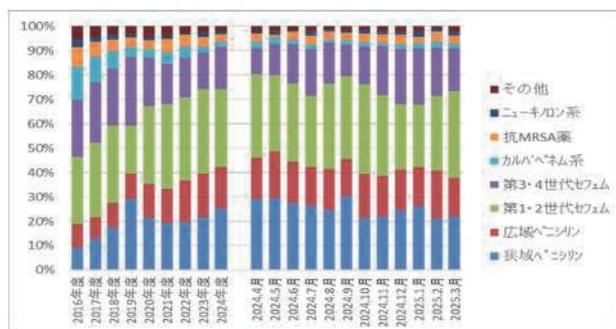
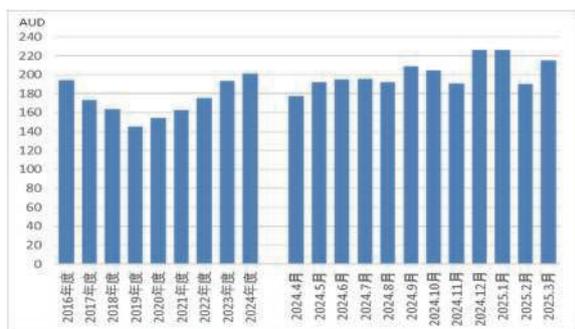


・皮膚粘膜汚染件数:0件

5. AST 活動(抗菌薬の適正使用)

1) AST ミーティングの実施(毎週木曜日)

2) 点滴抗菌薬平均 AUD(/1,000 患者日)と点滴抗菌薬比率の推移



病院全体の点滴抗菌薬使用量推移

抗菌薬使用比率

6. 感染対策防止加算にかかる活動

(1) 感染対策防止加算 2・3 の連携施設(7 施設)、外来感染対策向上加算連携施設(10 施設)および、岡山市保健所、御津医師会との合同カンファレンスの実施

第 1 回 令和 6 年 5 月 29 日 「新型コロナウイルス感染症 5 類移行後より 1 年経過後の院内感染対策の変更点」

第 2 回 令和 6 年 8 月 28 日 「梅毒について」

第 3 回 令和 6 年 11 月 27 日 訓練 「災害時の感染対策」

第 4 回 令和 7 年 2 月 26 日 「耐性菌検出・抗菌薬使用量の状況」

(2) 指導加算に関わる施設訪問

太田病院、北川病院、吉備高原医療リハビリテーションセンター、岡山中央病院、セントラルクリニック伊島

(3) 連携病院との相互訪問 (地域連携加算:年 1 回の相互訪問の実施)

令和 6 年 10 月 25 日 岡山赤十字病院から訪問

令和 6 年 11 月 1 日 岡山赤十字病院へ訪問